

# 地球温暖化防止

二酸化炭素(CO<sub>2</sub>)排出量の抑制に向け、全社規模でエネルギーの適正使用や自然エネルギーの有効活用に取り組んでいます。

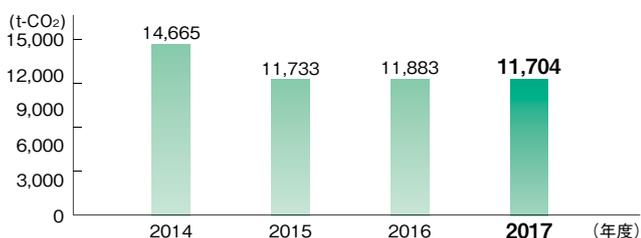
## CO<sub>2</sub>排出量の推移

CO<sub>2</sub>などの温室効果ガスの増加による地球温暖化は、海面水位の上昇による土地の流失や砂漠化の進行、生態系の破壊など、さまざまな影響が生じると考えられています。温暖化を防止するためには、わたしたちの生活や企業活動によって生じる温室効果ガスを削減することが、大きな課題となっています。

2017年度のCO<sub>2</sub>排出量は11,704tと前年度と比較すると、若干減少しました。今後も環境マネジメントシステムの活動テーマとして、エネルギーの適正使用とともにCO<sub>2</sub>排出量の削減を積極的に取り組んでいきます。

都市部ヒートアイランド現象対策に大きな効果がある商品「エコクールシリーズ」に「カーボンオフセット」を付与し、その「CO<sub>2</sub>排出権」は、風力発電などの自然エネルギー開発や植林事業による森林保護などに生かされています。

▶ CO<sub>2</sub> 排出量の推移

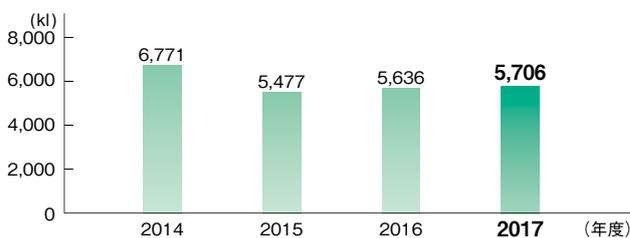


## エネルギー使用量の推移

当社は、硬化乾燥時のエネルギー消費量を削減できる低温硬化形焼付塗料や、夏季の室温上昇を抑制できる遮熱塗料などの商品を開発・提供しており、これらをご使用いただいたお客様の事業所でのエネルギー使用量およびCO<sub>2</sub>排出量の削減に寄与しています。また、当社の各事業所でも工場・倉庫の屋根に遮熱塗料を塗装し、効果を上げています。

2017年度も節電に取り組み、那須事業所ではコージェネレーションやデマンドコントロールの活用を中心とした、ピーク時の電力削減を行いました。また、工場建屋の屋根に散水設備を設置し、省エネ対策のみならず作業員への温度負荷を低減し、作業環境対策にも効果がありました。他の事業所においても、エアコンの設定温度アップなどを実施し、全社規模でエネルギー使用量削減に取り組んでいます。

▶ エネルギー使用量の推移(原油換算量)



▶ エネルギー原単位の推移(原油換算量/生産量)

